

2023年5月15日

各 位

会社名 ITbook ホールディングス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 前 俊守  
 (コード: 1447、東証グロース)  
 問合せ先 執行役員管理本部長兼CFO 野間 崇  
 (電話番号: 03 - 6770 - 9970)

2023年3月期通期業績予想と実績との差異および剰余金配当（無配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年5月16日付「2022年3月期 決算短信」で発表いたしました2023年3月期の連結業績予想と、本日発表の実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。

また、2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）について、下記のとおり決定しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績の差異について

(1) 2023年3月期連結業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) 2022年5月16日発表	28,500	650	590	370	17.19
実績値 (B)	30,512	681	655	55	2.37
増減額 (B-A)	2,012	31	65	△314	—
増減率 (%)	7.1	4.8	11.2	△85.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	26,286	97	15	△935	△43.48

※実績値 (B) 「1株当たり当期純利益」につきましては、期中平均株式数 23,441,595 株 (2023年3月期) を用いて計算しております。

## (2) 理由

2023年3月期通期の実績は、新型コロナウイルス感染症における行動制限の緩和等により、地盤調査改良事業・人材事業を中心に好調であったため売上高は予想を上回る結果となりました。営業利益・経常利益は、売上高は好調となりましたが、原材料等の高騰の影響を受けたこと及び、その他事業を中心とする育成事業において当初の予想より営業損失が下振れしたため、概ね業績予想通りの着地となりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益に関しましては、固定資産除却損（105百万円）や、当社が掲げている「選択と集中」への事業再編に係る投資有価証券売却損等（58百万円）、店舗閉鎖損失（34百万円）等の特別損失（373百万円）が特別利益（189百万円）を上回ったこと及び、好調なコア事業は当初の予想を上回ったものの、その他事業を中心とする育成事業が予想を下回った（営業損失：192百万円）ことにより、想定より法人税等が増加（差異約170百万円）したため、業績予想と差異が生じました。

## 2. 剰余金の配当（無配）について

### (1) 2023年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績
基準日	2023年3月期	同左	2022年3月期
1株当たり配当金	00円00銭	未定	00円00銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

## (2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、期末配当として年1回の剰余金の配当を行うことを基本方針として考えおります。

現在、株主の皆様への配当を目標に、組織再編（新規事業として立ち上げた赤字会社の統廃合・閉鎖等）を行い、2023年3月期の実績は、一部予想を下回ったものの、着実に成果が出ているものと判断しております。しかしながら、現在の当社の財務状況を鑑みた結果、2023年3月期の配当に関しては見送ることとさせていただきました。

中期経営計画の数値を目標として利益剰余金の改善・積上げを図り、株主の皆様に対する利益還元を目指してまいります。何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

以上